広報誌　Ｎｏ.３３０

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人光洋会
赤間病院

こうよう

2026 年
11 月

《理念》・健康を守る様々な活動を通して地域の方々に必要とされ、信頼感を得て
社会貢献することの出来る病院を目指します。
・予防医療から慢性期医療、介護、福祉に至るまで、切れ目のないサービスを提供し、
地域包括ケアの実現に努めます。



《秋色に包まれて、はいチーズ！　撮影：三宅　陽　》

医療・介護・健康分野の ICT 活用

ICT とは、パソコンやスマートフォンなどを使って、情報をやり取りしたり、共有したりする技術のことです。日常生活だけでなく、医療や介護の現場でも幅広く活用されています。

例えば、病院では「電子カルテ」を使って診療記録や検査結果、お薬の情報などを管理しています。医師や看護師などのスタッフ間で情報を共有することで、スムーズな診療や安全な医療の提供につながっています。

介護の現場では、センサーを使って高齢者の睡眠状態や起き上がる動きを確認する見守りシステムが活用されています。転倒などのリスクへの早期対応や、介護スタッフの負担軽減にも役立っています。

また、スマートフォンで健康診断の結果やお薬の情報を確認したり、歩数や体重を記録したりすることで、自分の健康状態を把握し、生活習慣の見直しに役立てることもできます。

このように、ICT は医療や介護の質を高めるだけでなく、私たち一人ひとりが自分の健康を守るための身近な手段となっています。今後も、誰もが安心して暮らせる社会を支える技術として、さらなる活用が期待されています。

看護部通信

安心・安全な医療を支える「医療安全管理リンクナース」

リンクナースとは、患者さんやご家族によりよいケアを提供するために、病棟と各委員会・専門部署をつなぐ看護師です。

医療安全管理リンクナースは、病棟と医療安全管理委員会をつなぎ、安全な医療を支える役割を担っています。当院では 5 名が活動し、日々の業務で気づいたリスクの共有やインシデントの未然防止、安全教育、現場の確認などに取り組んでいます。

これからも「安全の架け橋」として、皆さまに安心して医療を受けていただける環境づくりに努めてまいります。



医療安全管理委員会副委員長
医療療養病棟・地域連携室看護師長　末永　史江

リハビリ科だより

姿勢と健康



姿勢は「日々の生活活動」を楽に、安全に行うための土台となります。

姿勢と健康の関わり

疲労と痛みの軽減：

正しい姿勢を保つことで、筋肉や関節への負担が偏るのを防ぎ、肩こりや腰痛を和らげます。

内臓機能の維持：

不良姿勢は呼吸器や消化器を圧迫し、機能低下を招くため、安定した姿勢は内臓の働きを助けます。

生活動作の向上：

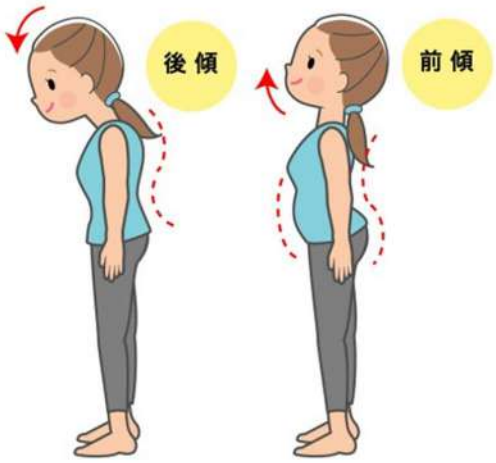
座位や立位が安定すると、食事や文字書き、家事などの作業効率が上がり、転倒防止にもつながります。

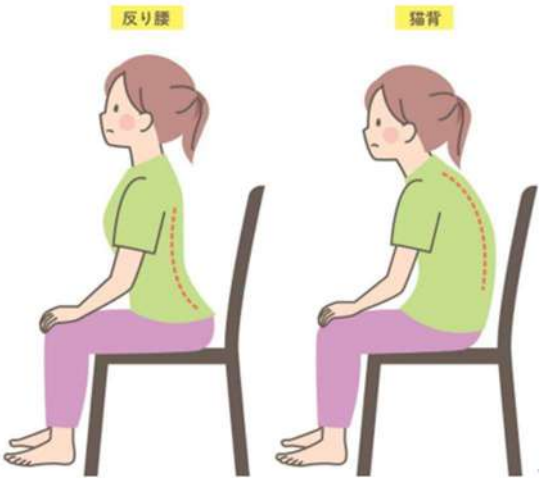
良い姿勢を保つことは、肩こりや腰痛の予防だけでなく、呼吸や内臓の働き、メンタルヘルスにも良い影響を与えます。

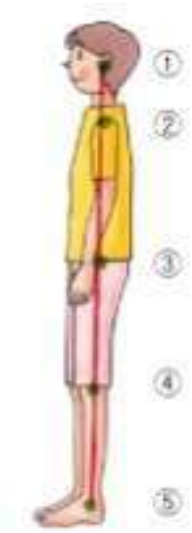
良い姿勢とは

座るとき：骨盤を立て、坐骨で体重を支え、両足を床にしっかりつけます。

立つとき：かかと、お尻、肩、後頭部が軽く壁につく状態を意識し、あごを引きます。







立位

① 耳
② 肩の外側のでっぱり
③ 骨盤のでっぱり
④ 膝の皿の後ろ
⑤ 外くるぶしの前が一直線上に位置する



座位

① あごを軽く引く
② 背すじを伸ばす
③ 骨盤を起こす
④ 膝を直角程度に曲げる

姿勢が健康に与える影響

体の痛み・コリの軽減：猫背や前かがみは、首や肩、腰の筋肉に大きな負担をかけます。正しいS字カーブを維持すると負担が減ります。

呼吸と内臓機能の向上：姿勢が良いと胸が広がり、深い呼吸ができるようになります。胃腸への圧迫も減り、消化機能が整います。

メンタルと脳への効果：姿勢の崩れは自律神経の乱れや気分低下につながりやすい一方、正しい姿勢は脳への血流を促し、集中力を高めます。

現代は、小学校でも姿勢で注意されることがほとんどなくなってきているようです。また、スマートフォンやパソコンを使用する機会が増えており、その影響もあってか不良姿勢になってしまうことが多くなってしまっているように思います。

まずは、健康を考えるときに、自身の姿勢を見直すことも大切かと思います。

“釣川クリーン作戦“に職員も参加しました



10月4日（日）、地域の環境保全活動「釣川クリーン作戦」に当院、及び関連施設の職員も参加しました。

当日は少し雨が降るお天気となりましたが、釣川周辺を歩きながらペットボトルや空き缶拾いなど、地域の方々と一緒に汗をながしました。

新任医師紹介



消化器内科　木村　遼

診　療　日　：水曜日
出 身 大 学：久留米大学
専 門 領 域：消化器内科、一般内科
趣　　味　　：サウナ、野球観戦
最近の関心ごと：節税

11/27（金）は赤間病院前にキッチンンカーが登場！



●出展者：かばやんのカレー

●Merry

出店時間：10：00～14：00
出店場所：正面玄関付近

医療法人光洋会　**赤間病院**　TEL(0940)32-2206

★診療科目　呼吸器内科　循環器内科　消化器内科　糖尿病内科　内　　科　心療内科　放射線科　リハビリテーション科
★診療時間　月曜～土曜　午前９時～１２時　午後１時～５時（日祝日は休診）　当院は敷地内禁煙です
★受付時間　午前８時４０分～１１時３０分　午後１時～４時４５分
※急患の方は、夜間や日祝日も受け付けいたします。どうぞ、お電話のうえご来院ください。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	呼吸器内科		下田　照文	城戸　優光	大平　秀典	前田　幸則（午前9時30分～）	木戸川　萌
	循環器内科	三宅　陽		三宅　陽	三宅　陽		三宅　陽（1･2･3･5週）
	消化器内科		松永　高志 竹山　泰守	木村　遼	松永　高志 森田　祐輔（1･3週）		福田　祥（2週） 中嶋　美香（3週） 仁田原　智紀（4週）
	糖尿病内科	高橋　弘幸				高橋　弘幸	高橋　弘幸（4週）
	内　科	浦野　久	○	○	○	○	○
	心療内科		末松　孝文（心療内科）【予約制】				
午後		浦野　久（内科・循環器内科）	清水　少一（内科）	木村　遼（内科・消化器内科）	高橋　弘幸（内科・糖尿病内科） 早麻　政斗（心臓血管外科　午後2時～5時）	中原　脩（循環器内科） 前田　幸則（呼吸器内科　午後1時～4時）	三宅　陽（1･3･5週） 松永　高志（2･4週）

○印は当日の診療科担当医師で行ないます。
ピンク色は女性医師です。
消化器内科の土曜日（第１週）の担当医は、ホームページにてご確認ください。

地域医療連携室　TEL(0940)32-2304
デイケアセンター　TEL(0940)38-0590
訪問看護ステーション　TEL(0940)32-3600

吉武・赤間・赤間西
地域包括支援センター　TEL(0940)32-2235
赤間病院介護医療院　TEL(0940)39-3870

《関連施設》
城山庵　TEL(0940)33-8966
城山之荘　TEL(0940)36-9004

《赤間病院ホームページ》https://www.akama-hp.or.jp　　赤間病院スマートフォン用ＱＲコード→